

# かけはし

赤の3組  
～ダイナミックワールド号～



▶ Central Idea  
季節の移り変わりは、人々の生活に影響する

「秋のダイナミックワールド」において、赤の3組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

赤組親子園外探究活動、大学キャンパスへの木の実拾い、園庭での落ち葉集めなど、『秋』をたくさん見つけている子どもたち。それらが、様々な遊びの中に取り入れられていきました。

以下は、10月30日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展していくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさってください。

## ★ ドングリトンネル ★

ドングリをたくさん拾ってくると、「転がして遊びたい!」という子どもたちの声から生まれた遊び。

みて!いっぱい!

すごい!転がった!



大学キャンパスや親子園外探究活動でいろいろな形のドングリを見つけた子どもたち。



ブロックの車を走らせて遊んでいた段ボールの坂道に、ドングリを転がしてみると…



「ドングリが転がる場所が見えたらおもしろいんじゃない?」遊びながら新しい意見が生まれ、日々変化していきます!

## ★ 秋の自然物をつかったドーナツ・ケーキ屋さん ★

見つけてきたドングリをつかって、どうやって遊びたいかクラスで考えた際、「食べ物にしたい!」という意見から生まれた遊び。

いらっしゃいませ~!



新聞紙を丸めると、「ドーナツみたい!」と大喜び。「イチゴ味がいい!」「チョコ味も!」という声から、絵の具で色をつけることに。



段ボールをつかってケーキをつくることに。クレヨンで色を塗り、ドングリや木の実などの自然物をポンドでトッピング。



「甘いドーナツです!」「おいしいケーキもありますよ!」お店屋さんごっこが始まりました。

## ★ 病院ごっこ・お薬屋さん ★

おままごとのぬいぐるみを看病する遊びから病院ごっこへ。さらに秋の自然物も取り入れられ発展していった遊び。



「お熱がでたり、ケガをしたりしたら病院へ連れて行ってあげよう!」と、救急車に乗って遊び出した子どもたち。



「病院には、薬もあるよ!」とドングリを薬にすることに。カラーセロハンに包んだり、絵の具で色塗りをしたりして薬が完成!



「お腹が痛いですか?」「熱をはかりましょう」「お薬もありますよ」と、ぬいぐるみを診察して遊んでいます。

## ★ 音の出るおもちゃづくり ★

ドングリをつかって「音がするおもちゃができるんじゃない?」という声から生まれた遊び。



身近な素材を用意しておく…容器の中にドングリを入れて遊びだした子どもたち。



容器やドングリの量、入れる自然物によって音が違うことを発見!



音楽に合わせて、音の出るおもちゃを鳴らして遊んでいます。

## ★ ままごととバーベキューごっこ ★

1学期から遊んできたままごととバーベキューごっこに、秋の自然物が取り入れられ発展していった遊び。

あつあつで~す!



大人気のおままごと。おうちの経験から、バーベキューごっこも生まれ、ままごとと行き来しながら遊んでいた子どもたち。



サツマイモ掘りの経験後、「サツマイモ焼いたらおいしそう!」という声。新聞紙で形をつくり折り紙を貼ってサツマイモをつくることに。



バーベキューの食材の一つに加わり、「サツマイモが焼けたよ!」と、網で焼いて遊んでいます!